

第4回 親育ち支援地域別連絡会 (中部3グループ)

令和5年度11月27日 (月)
四万十町役場 東庁舎

テーマ

子どもも保護者も保育者も共に育つために ～親育ち支援実践シートを活用して～



実践シートを活用することで、テーマに関わる支援につながりました。

第2回の連絡会に持ち寄った実践シートに取り組んだことを記載して、再度持ち寄り交流をしました。よかったことを付箋に書いて共有しました。

- ・みんなと一緒にではなく、「子ども1人1人」を大切にしていることが分かる。
- ・保護者との信頼関係を大切にすることで、子どもとの関わりがよくなっている。
- ・子どもと1対1の関わりを大切にすることで、子どもとの信頼関係ができています。
- ・支援をしながら、発達課題の見直しができる。

地域リーダーとして、自園や市町村での取組を振り返りました

- ・実践シートを活用することで、子どもを多面的に見たり、保護者の内面理解につながったりと気づきや学びになり、自分達の力にもなった。
- ・親育ち研修を市の全園から集まって受けることができた。(来年度は、受きたい内容で参加してもらったら・・・と考えている。)
- ・研修の日程調整や時間の確保をする。
- ・市町村によって現状は違うけど、もっと広めていくためにはどうしたらよいか考える。



保護者向けの研修会をすることで、保護者への働きかけにつながった。



自分の学びを伝えることが、「園で共有した」ということではないので、理解してもらうためには・・・。